

「NASみる」から「アドミリンク」への移行のご案内

当社製 NAS 製品「NSB シリーズ」をご利用いただくにあたり、無償で利用できるクラウド型 NAS 管理サービス

「NASみる」は5月5日（木）をもってサービス提供を終了させていただきました。（※）

「NAS みる」サービス終了後も 2022 年 8 月 23 日（火）までは従来の「NAS みる」エージェントソフトでも管理情報の閲覧はご利用可能ですが、新サービス「アドミリンク」での新機能を全て使用する為に、「アドミリンク」エージェントソフトウェアへの更新を早急にお願いいたします。

※2022年2月8日 発表資料 URL : <https://www.elecom.co.jp/news/info/20220208-01/>

◆新サービス「アドミリンク」への移行期間◆

▶ ページ内

「アドミニンク」への移行期間を下記の通り延長いたしました

変更前：2022年5月9日（月）～2022年8月9日（火）

変更後：2022年5月9日（月）～2022年8月23日（火）

移行期間中は、「NAS みる」「アドミリンク」のどちらのエージェントソフトでもアドミリンクサービスへ状態通知を行いますが、2022年8月23日(火)を過ぎると、お客様がお使いのNASでは状態通知が一切行われなくなり、以下の状態になりますのでご注意ください。

- ・「NAS みるエージェント」で取得したステータス情報、検知したイベントは全て破棄されます。
 - ・「定期通知途絶」のメールが、24 時間毎に配信されます。（※移行していない NAS の台数分、配信されます。）

「NASみる」から「アドミリンク」への移行手順

Windows NAS をご利用の場合	P2
Linux NAS をご利用の場合	P6
プロキシサーバー設定情報	P9
アドミリンクの登録状態が「確認中」または「未登録」の場合は	P10

【Windows NAS をご利用の場合】

対象機種

アドミリンクへ移行可能な製品は以下の通りです。

■ Windows NAS	
Windows Server IoT 2019 for Storage 搭載モデル	NSB-75S4DS9 シリーズ、NSB-75S4DW9 シリーズ NSB-7MS2DS9 シリーズ、NSB-7MS2DW9 シリーズ
Windows Storage Server 2016 搭載モデル	NSB-75S4RS6 シリーズ、NSB-75S4RW6 シリーズ NSB-75S4RW65 シリーズ、NSB-75S4DW65 シリーズ NSB-75S4DS6 シリーズ、NSB-75S4DW6 シリーズ NSB-7MS2CS6 シリーズ、NSB-7MS2CW6 シリーズ NSB-7MS2CA シリーズ、NSB-96R48T12RS6
Windows Storage Server 2012 搭載モデル	NSB-75S4RS2 シリーズ、NSB-75S4RW2 シリーズ、NSB-75S4RW25 シリーズ NSB-75S4DS2 シリーズ、NSB-75S4DW2 シリーズ、 NSB-75S4CS2 シリーズ、NSB-75S4CW2 シリーズ

事前にご確認ください。

- エージェントは NAS 本体へインストールする必要があります。NAS へのリモートデスクトップ接続および共有フォルダーの参照が可能な、管理用 PC と管理者アカウントをご用意ください。
- 必ず「アドミリンクエージェント」を先にインストールしてから「NAS みるエージェント」を削除してください。「NAS みるエージェント」を先に削除してしまうと「NAS みる」の情報が引き継がれません。
- プロキシサーバー環境でご利用の場合は、「アドミリンクエージェント」からプロキシサーバー設定を行ってください。
- 新サービス「アドミリンク」へログインする際に「NAS みる」のアカウント ID（メールアドレス）、パスワードが必要となります。あらかじめご準備ください。

1. アドミリンクエージェントのダウンロードとインストール

- 下記のリンクより「アドミリンクエージェント」を管理用 PC のデスクトップ上にダウンロードします。
<https://www.elecom.co.jp/r/s362>
- ダウンロードした「アドミリンクエージェント」ファイルを解凍してください。
「AdminLink_win_agent_v100」フォルダーが作成されます。
- フォルダー内の内容を表示し、インストールプログラム「AdminLink_win_agent_v100.exe」を NAS の共有フォルダーへコピーしてください。

- ④ NAS 本体へリモートデスクトップ接続し、先ほど共有フォルダーへコピーしたインストールプログラムを実行してください。



- ⑤ アドミリンクエージェントを起動して、アドミリンクサービス登録状態が「登録済み」となっていることを確認してください。



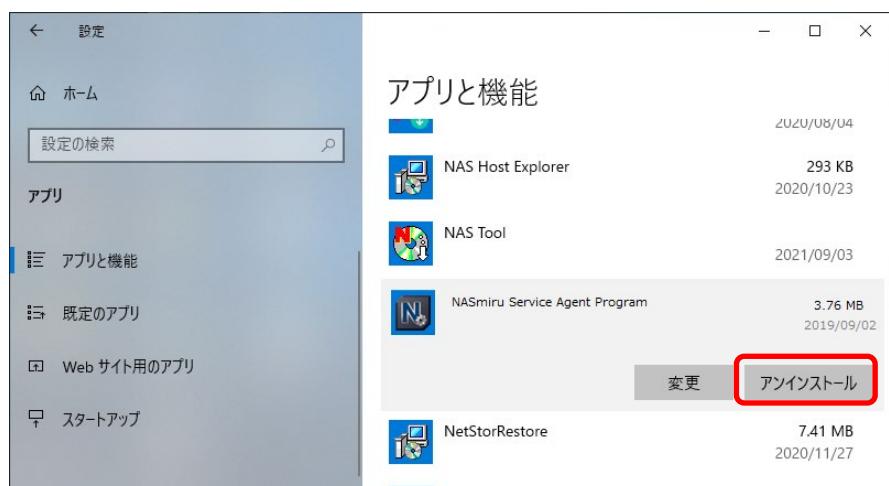
「アドミリンクサービス登録状態」が、「確認中」の場合・・・

プロキシサーバーの設定をご確認ください (P4 手順⑦)

「アドミリンクサービス登録状態」が、「未登録」の場合・・・

アドミリンクサーバーの設定をご確認ください (P10 「アドミリンクサービス登録状態」が「未登録」の場合)

- ⑥ NAS の「アプリと機能」から「NAS みるエージェント」削除してください。



- ⑦ プロキシサーバー環境でご利用の場合は、アドミリングエージェントの「詳細設定」をクリックします。「プロキシサーバー設定」の「プロキシサーバーを使用する」にチェックを入れて、利用されているプロキシサーバー情報を入力、エージェントを閉じます。



- ⑧ プロキシサーバー側の例外設定に必要な情報は P9 の「プロキシサーバー設定情報」をご確認ください。

2. アドミリンクへのログイン

下記 URL より「アドミリンク」ポータルを表示し、「NAS みる」のアカウント ID（メールアドレス）、
パスワードでログインしてください。

<https://admin-link.net>



以上で Windows NAS の移行手順は終了です。

「アドミリンク」の詳細情報やマニュアルについては下記 URL からご確認いただけます。

<https://www.elecom.co.jp/r/s349>

【Linux NAS をご利用の場合】

対象機種

アドミリンクへ移行可能な製品は以下の通りです。

■ Linux NAS	
NSB-7A シリーズ※	NSB-7A4RL シリーズ、NSB-7A5BLX シリーズ NSB-7A5BL シリーズ、NSB-7A4BL シリーズ
NSB-5A シリーズ※	NSB-5A4RL シリーズ、NSB-5A4BL シリーズ NSB-5A2BL シリーズ、NSB-5A1BL シリーズ

※NAS の本体ファームウェア Ver.4.3.6.1256 以降が対応可能です。

ファームウェアが Ver.4.3.6.1256 未満の場合は、ファームウェアのアップデートを行ってください。

事前にご確認ください。

- 「NAS みる」サービス提供終了に伴い、「Virus Scan」アプリの使用条件とウイルス定義ファイルの更新方法を変更いたしました。「Virus Scan」アプリをご利用のお客様は同時に「Virus Scan」アプリのアップデートも行ってください。
※2022年4月5日 発表資料 URL : <https://www.elecom.co.jp/news/info/20220405-01/>
- 必ず「アドミリンクエージェント(アプリ)」を先にインストールしてから「NAS みるエージェント(アプリ)」を削除してください。「NAS みるエージェント(アプリ)」を先に削除してしまうと「NAS みる」の情報が引き継がれません。
- プロキシサーバー環境でご利用の場合は、NAS 本体の管理画面からプロキシサーバー設定を行ってください。
- 新サービス「アドミリンク」へログインする際に「NAS みる」のアカウント ID (メールアドレス)、パスワードが必要となります。あらかじめご準備ください。

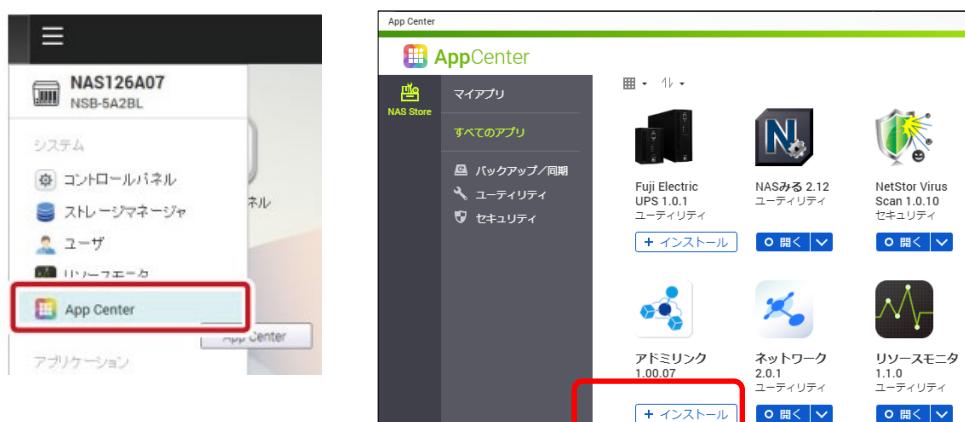
1. アドミリンクエージェント(アプリ)のインストール

- ① NAS 本体にログインし、管理画面から「APP Center」を表示します。

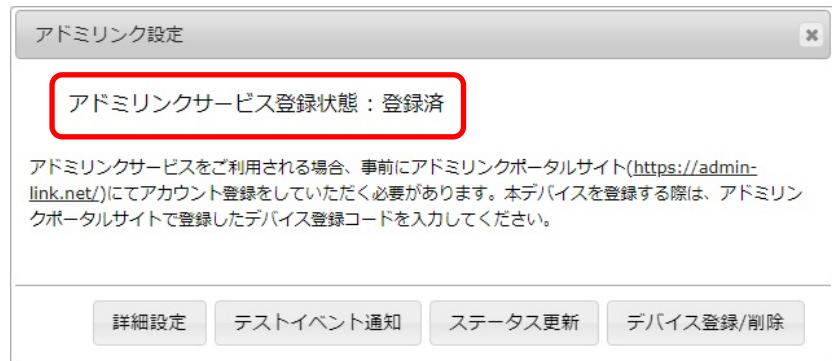
「すべてのアプリ」から「アドミリンク」を表示し、「インストール」を選択します。

※NAS の本体ファームウェア Ver.4.3.6.1256 以降が対応可能です。

ファームウェアが Ver.4.3.6.1256 未満の場合は、APP Center に「アドミリンク」アプリが表示されない場合があります。その場合は NAS 本体のファームウェアのアップデートを行ってください。



- ② 「アドミリンク」を起動し、アドミリンクサービス登録状態が「登録済」となっていることを確認してください。



「アドミリンクサービス登録状態」が、「確認中」の場合・・・

プロキシサーバーの設定をご確認ください (P8 手順⑤)

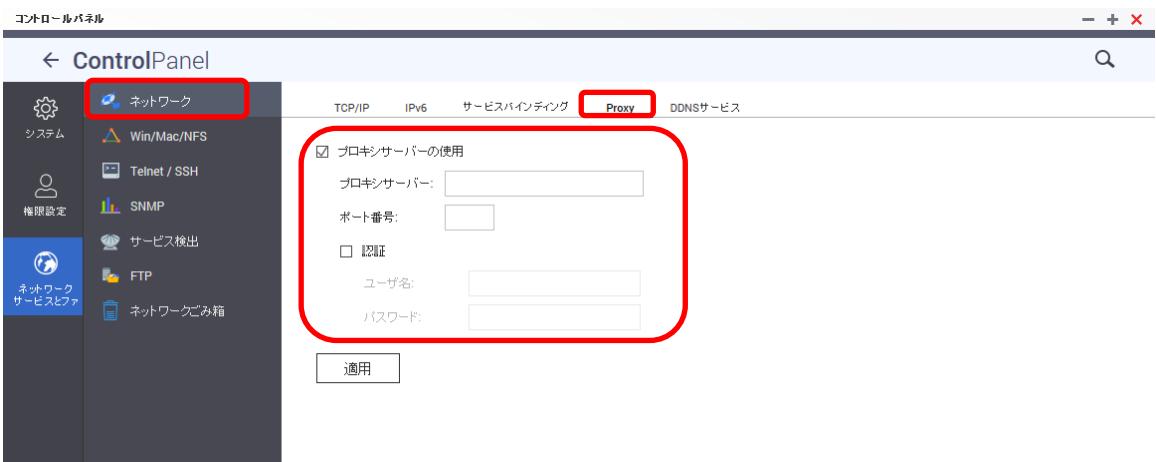
「アドミリンクサービス登録状態」が、「未登録」の場合・・・

アドミリンクサーバーの設定をご確認ください (P10 「アドミリンクサービス登録状態」が「未登録」の場合)

- ③ マイアプリの NAS みるの「v」を選択し削除を選択します。
④ Virus Scan をご利用の場合は「更新」をクリックし、Ver.1.1.0 へアップデートを行ってください。



- ⑤ NAS 管理画面の [コントロールパネル]-[ネットワーク]-[Proxy] をクリックします。「プロキシサーバーの使用」にチェックを入れ、利用されているプロキシサーバーの情報を入力し[適用] をクリックします。



- ⑥ プロキシサーバー側の例外設定に必要な情報は P9 の「プロキシサーバー設定情報」をご確認ください。

2. アドミリンクへのログイン

下記 URL より「アドミリンク」ポータルを表示し、「NAS みる」のアカウント ID (メールアドレス)、パスワードでログインしてください。

<https://admin-link.net>

以上で Linux NAS の移行手順は終了です。

「アドミリンク」の詳細情報やマニュアルについては下記 URL からご確認いただけます。

<https://www.elecom.co.jp/r/s349>

【プロキシサーバー設定情報】

プロキシサーバーへ例外設定が必要な場合は、以下の情報を設定してください。

■アドミリンクサイトをブラウザで参照するための設定

- ・アドミリンクサイト

admin-link.net

※プロトコルは HTTPS、ポートは 443

■デバイスがアドミリンクサーバーと通信するための設定

- ・デバイス制御・通信用サーバー

api.admin-link.net

akdrurr5yyzrp-ats.iot.ap-northeast-1.amazonaws.com

- ・認証情報取得サーバー（Windows NASのみ）

ch77szvx8i7n5.credentials.iot.ap-northeast-1.amazonaws.com

- ・ファイルダウンロード／アップロード用ストレージサーバー

admin-link.net (Windows NASのみ)

s3-ap-northeast-1.amazonaws.com

※プロトコルは HTTPS、ポートは 443

【アドミリンクの登録状態が「確認中」または「未登録」の場合は・・】

■ 「アドミリンクサービス登録状態」が「確認中」の場合

アドミリンクサーバーと正しく通信できていない事が考えられます。ネットワークの接続をご確認ください。

またプロキシサーバー環境でご利用の場合は、プロキシサーバー側の例外設定をご確認ください。

設定が必要な情報については、P9 の【プロキシサーバー設定情報】をご参照ください。

■ 「アドミリンクサービス登録状態」が「未登録」の場合

NAS みるエージェントが最新ではない場合、NAS の登録が引き継がれない場合があります。

この場合は下記の手順で NAS をアドミリンクサーバーに手動で登録してください。

手動で登録方法は以下となります。

< アドミリンクサーバーへ NAS を手動で登録する主な流れ >

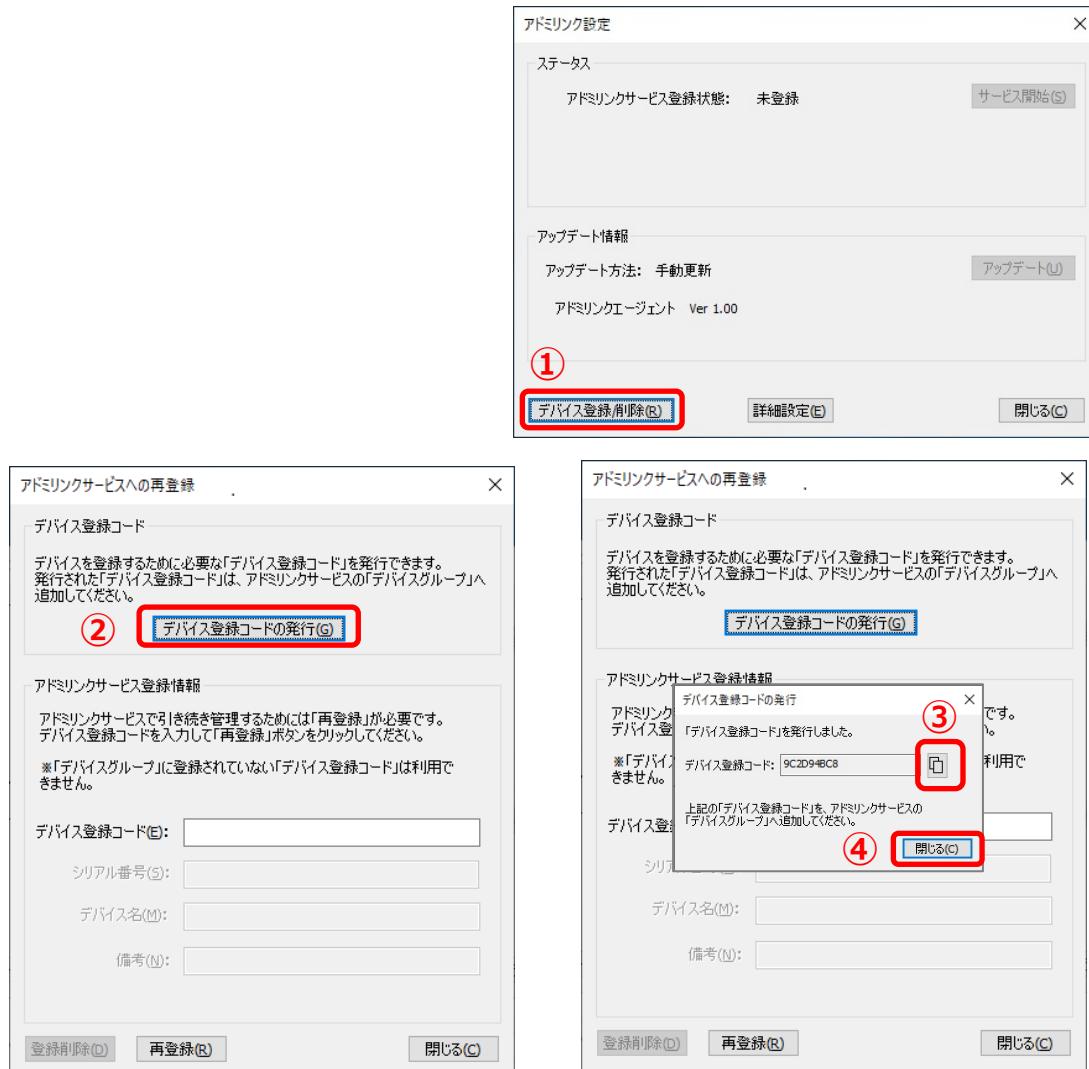
- ① デバイス(NAS)側で「デバイス登録コード」を発行
- ② アドミリンクサーバー側に「デバイスグループ」を作成
- ③ アドミリンクサーバー側に作成した「デバイスグループ」に①で発行した「デバイス登録コード」を登録
- ④ デバイス(NAS)側に③で追加した「デバイス登録コード」を登録

【Windows NAS をご利用の場合】・・・・・ P11

【Linux NAS をご利用の場合】・・・・・ P13

【Windows NASをご利用の場合】

[1] 下記の順番でデバイス(NAS)側で「デバイス登録コード」を発行し、コピーします。



[2] アドミリンクサーバー側の操作に移り、「デバイスグループ」を作成し、コピーした「デバイス登録コード」をアドミリンクに追加します。

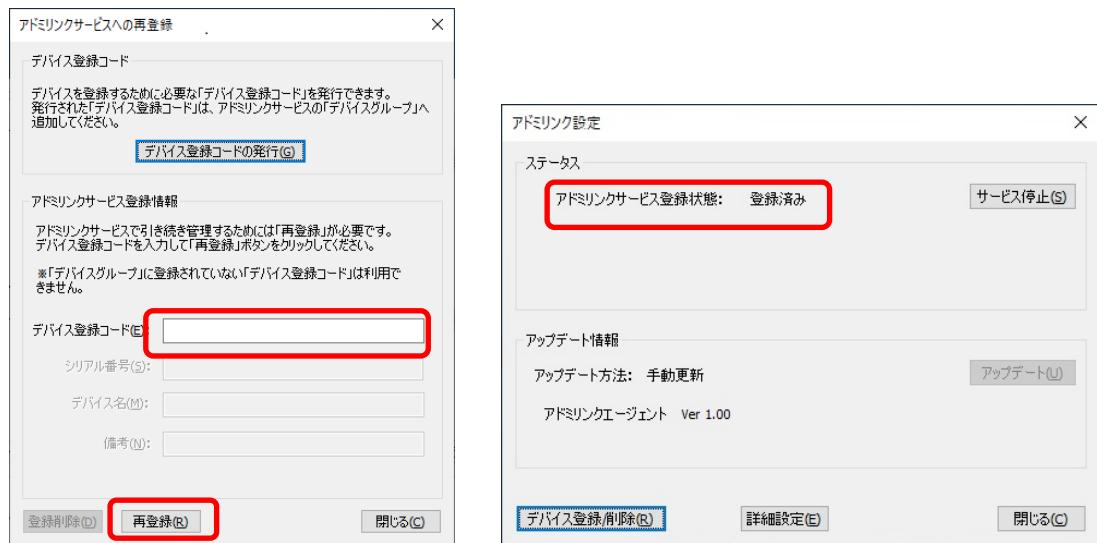
詳しい手順は、下記の URL より「ユーザーズマニュアル」をご参照ください。

<https://www.elecom.co.jp/solution/service/adminlink/>

● 参照ページ

「デバイスグループの作成」・・ユーザーズマニュアル P38 「デバイスグループを登録する」
「デバイス登録コードの追加」・・ユーザーズマニュアル P42 「デバイスを登録する」

[3] デバイス(NAS)側の操作に戻り、[3]で追加した「デバイス登録コード」をアドミリンクエージェントに登録します。

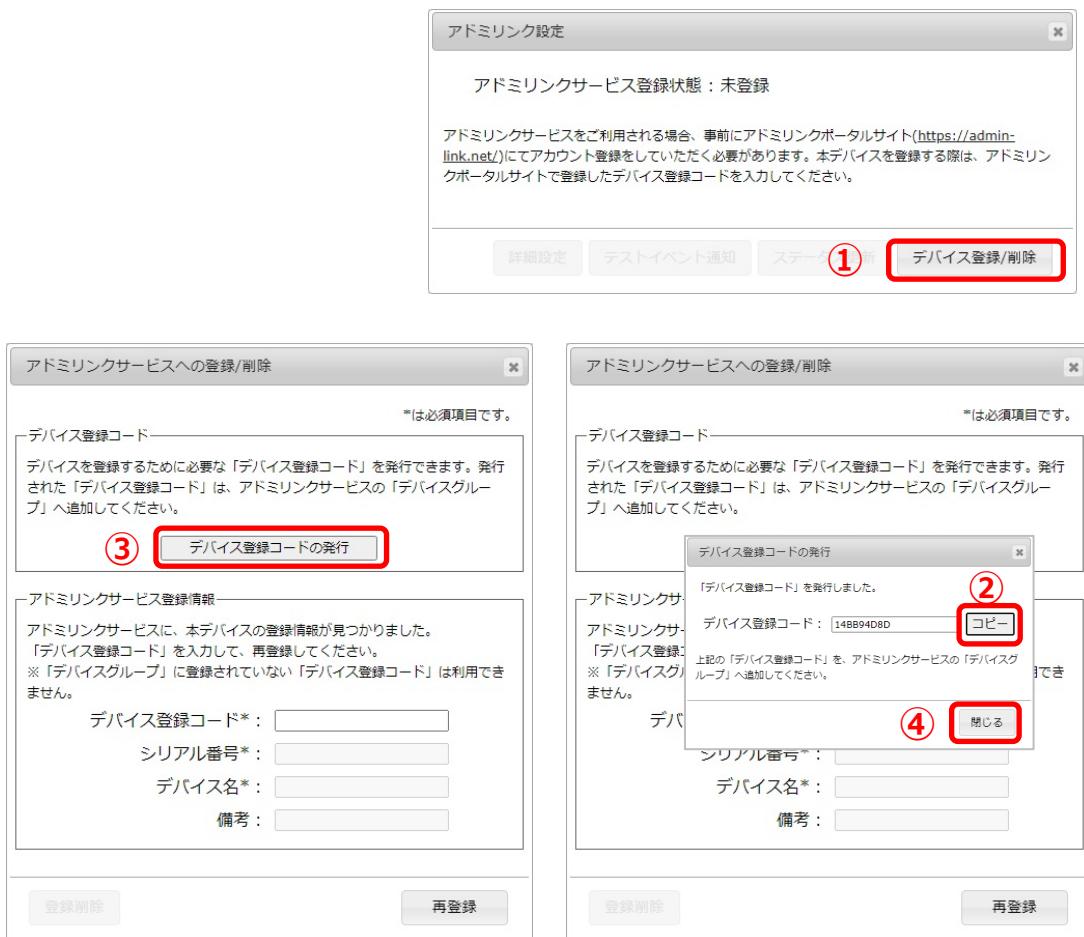


再登録が完了すると「アドミリンクサービス登録状態」が「登録済み」になります。

以上で設定は完了です。

【Linux NASをご利用の場合】

[1] 下記の順番でデバイス(NAS)側で「デバイス登録コード」を発行し、コピーします。



[2] アドミリンクサーバー側の操作に移り、「デバイスグループ」を作成し、コピーした「デバイス登録コード」をアドミリンクに追加します。

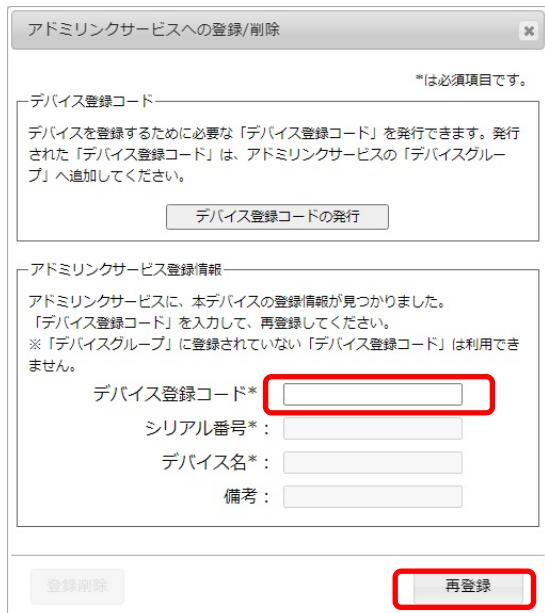
詳しい手順は、下記の URL より「ユーザーズマニュアル」をご参照ください。

<https://www.elecom.co.jp/solution/service/adminlink/>

● 参照ページ

- 「デバイスグループの作成」・・ユーザーズマニュアル P38 「デバイスグループを登録する」
- 「デバイス登録コードの追加」・・ユーザーズマニュアル P42 「デバイスを登録する」

[3] デバイス(NAS)側の操作に戻り、[3]で追加した「デバイス登録コード」をアドミリンクエージェントに登録します。



再登録が完了すると「アドミリンクサービス登録状態」が「登録済」になります。
以上で設定は完了です。